



今号の表紙

粉と一緒に遊ぼうよ! チャイルドキッチン

3月27日、春日北小学校の児童が、力の源カンパニーが行うワークショップ「チャイルドキッチン」(春日まちづくり支援センター「ぶどうの庭」主催)に参加しました。この事業は、クッキングスクールのように型にはまらず、どろんこ遊びのように夢中になって「粉」を使ったものづくり体験をし、「楽しみながら料理の楽しさを感じる」空間を目指して行われています。

一生懸命作ったラーメンと餃子の味に、子どもたちも満面の笑顔を見せていました。

CONTENTS

(仮称)春日警察署が平成26年に開設…	02
市長・市議会議員選挙	04
市からのお知らせ	05
トピックス	10
情報ひろば	11
健康掲示板/カンガルー通信	16
コミュニティスクール/お誕生日おめでとう	17

(仮称)春日警察署が 平成26年に開設

■(仮称)春日警察署の予定地



筑紫野警察署は、筑紫地区の4市1町を管轄しています。この管内は、犯罪や交通事故の発生件数が福岡県内で一番多く、以前から分割して新しい警察署を設置することが緊急の課題となっていました。

このほど、筑紫地区北部の2市1町(春日市、大野城市、那珂川町)を管轄する(仮称)春日警察署が、春日市役所と隣のクローバープラザの間に設置されることとなります。

開設は、平成26年4月を予定しています。

■要望活動の経緯

新しい警察署の要望については、19年度に筑紫地区4市1町の市町長の連名で県知事、県議会議員、県警本部長に要望書を提出しており、建設候補地としてクローバープラザ・グラウンドを示していました。

■県警の調査結果

県警は、22年度に新しい警察署の建設候補地を調査しており、昨年11月に市職員駐車場の使用について、春日市に協議の依頼がありました。

なお、県警では、障がい者スポーツ振興の観点からクローバープラザ・グラウンドを建設候補地とすることを断念し、最終的にこの場所が最適であると判断しています。

問い合わせ先
行政管理課 企画担当
☎(584)1111
FAX(584)1145

■無償貸し付けの決定

春日市では、県警の協議依頼を受けて、研究会を立ち上げ、その内容を検討しました。

春日市は、筑紫野警察署管内で最も犯罪件数が多いことから、市民の安全・安心を最優先にした抜本的な対策が急務でした。その結果、この機会を見逃すことなく、市職員駐車場の一部を無償で貸し付けしてでも、早急に新警察署を設置するべきであるとの結論に至りました。この無償貸し付けは、条例に基づいて行うものです。

■基本合意書の締結

今年1月に県警と春日市は(仮称)春日警察署の建設に関して、基本合意書を締結しました。

基本合意書の内容は、市職員駐車場の一部を警察署用地として県に無償で貸し付けること、また、警察署設置に伴う市職員駐車場の移設にかかる費用は、県が負担することです。このため、春日市には、財政的な負担はありません。

基本合意書の締結により、市民の皆さんの要望が強かった新しい警察署が、春日市に設置されることとなります。

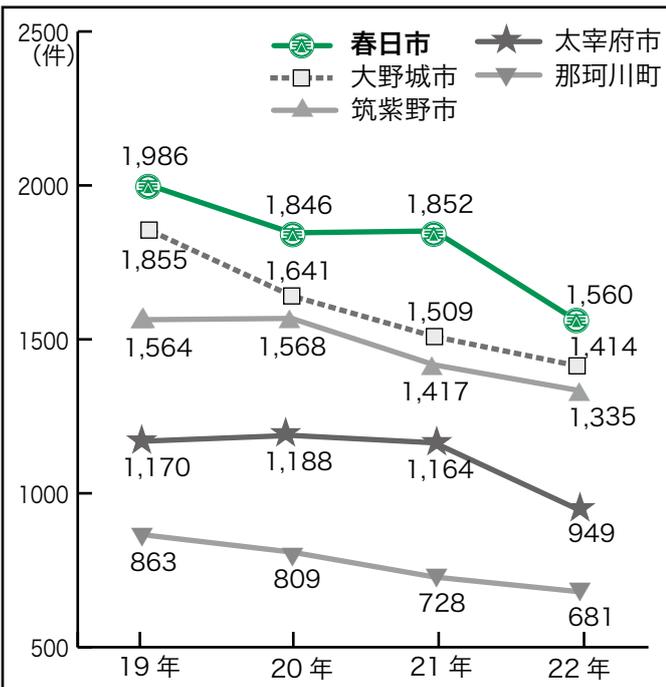


筑紫野警察署の状況

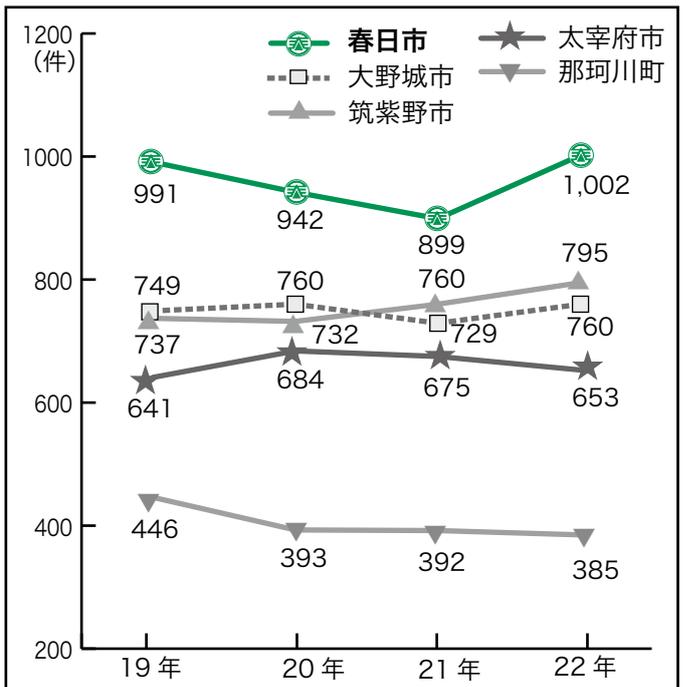
- ☆犯罪発生数 県下ワースト1位
- ☆交通事故発生数 県下ワースト1位



■犯罪件数の推移(平成22年は暫定値)



■交通事故件数の推移





△「平成22年度福岡県明るい選挙啓発ポスターコンクール」入選作品
ひらたみお
 平田美緒さん(春日野中2年)

4月24日(日)

市長選挙 市議会議員選挙

投票日

私たちの生活に最も身近な「春日市長および春日市議会議員選挙」が行われます。

この選挙は4年に一度行われており、私たちの住むまちの未来を決める大切な選挙です。

有権者の皆さん、大切な一票を無駄にしないよう、必ず投票しましょう。

投票日時 4月24日(日) 午前7時～午後8時

場所 「投票所入場整理券」に記載されている投票所
 (各小学校体育館)

投票できる人

平成3年4月25日までに生まれた人で、平成23年1月16日以前から引き続き本市に住み、選挙人名簿に登録されている人です。

ただし、選挙人名簿に登録されていても、投票日までに市外に転出した人は投票できません。

「投票所入場整理券」を

お忘れなく

各世帯に投票所入場整理券を封書にて郵送します。

投票の際には、必ず自分のものを切り離して投票所に持参し、受付に提示してください。

もし、入場整理券が届かなかったり紛失したりした場合でも、選挙人名簿に登録されていれば、投票所で再交付の手続きを行うことにより投票することができます。投票所で係員に申し出てください。

市長選挙は記号式投票

ほとんどの選挙は、投票用紙に候補者の氏名を書いて投票する「記名式投票」ですが、市長選挙は市の条例に基づいて、「記号式投票」で行います。



投票用紙には、候補者全員の氏名が印刷されていますので、投票する候補者の欄に、記載台に備え付けの「○」のスタンプを押して投票してください。

なお、期日前投票と不在者投票は、すべて「記名式投票」です。

「期日前投票」もできます

投票日の当日に、出張や旅行などで投票できない人は、事前に「期日前投票」をすることができます。

期日前投票をする際には、できるだけ、事前に郵送する「投票所入場整理券」と「期日前投票宣誓書」にボールペンで必要事項を記入して持ってきてください。

期日前投票期間 4月18日(月)～

23日(土)

時間 午前8時30分～午後8時

場所 市役所4階404・405会議室

問い合わせ先 選挙管理委員会 ☎(584)1111 FAX(584)1141

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

市からの

public information from KASUGA city

お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ホームページの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

市ホームページアドレス <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

ゴールデンウィーク ごみ収集を休みます

5月2日(月)～5日(木)は、ごみの収集を休みます。

筑紫地区4市1町では、週休1日(土曜日)で日曜・祝日も休まず業務を行っている収集運搬業者に、春夏秋冬に1回ずつまとまった休みを取ってもらっています。

5日(木)の燃えるごみについては、6日(金)に振替収集します。びん・カンの振替収集はありませんので、注意してください。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

※ この期間中にごみを出すと、ネコやカラスがあさったり、悪臭を放ったりして、周囲に大変迷惑が掛かります。間違っておみを出さないようにしましょう。

問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111

FAX(584)1147



嘱託職員を募集します

中学校給食管理員(嘱託)

教務課 庶務給食担当 ☎(584)1111 FAX(584)1153

中 学校で給食管理業務(配膳室の管理、給食申込事務など)、学校事務業務などを行う中学校給食管理員を募集します。

対象 パソコンの操作(ワード・エクセルなど)ができる人
任用期間 6月1日～7月31日(勤務する学校によって異なる)

勤務日数 週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前8時15分～午後5時のうち7時間30分(途中45分の休憩あり)

勤務場所 市内中学校

報酬 月額14万5000円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 2人

選考方法 書類審査、面接

応募方法 4月28日(木)(必着)までに、履歴書を提出する(郵送可)

応募先 教務課庶務給食担当(〒816-8501春日市役所)

必要な人に譲りませんか

春のガレージセール出店者募集

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 FAX(584)1147

友 達や家族と一緒に家庭に眠る不用品を持ち寄り、必要な人に安価で譲ることで、環境にやさしいリユース(再利用)の輪に参加しませんか。

なお、食品や手作り品、仕入れたもの、生き物(植物を含む)、その場で動作確認ができない家電製品などは出品できません。

対象 市内に居住する20歳以上の人、またはその人を含むグループ

※ 業者は参加できません。

日時 6月5日(日)
午前9時～午後2時

場所 市役所市民駐車場

参加費 1500円

定員 135組

※ 応募多数の場合は、初出店の人を優先して抽選します。

申込方法 5月2日(月)(消印有効)までに、ハガキに「ガレージセール出店希望」、郵便番号、住所(マンション名も)、氏名(ふりがな)、電話番号(平日の午前9時～午後5時に連絡が取れるもの)、生年月日を書いて送る

申込・問い合わせ先 春日市自治会連合会
環境委員会事務局(〒816-8501

春日市役所
ごみ減量推進課内)



障害年金の加算範囲拡大と児童扶養手当との調整について

国保年金課 年金担当/こども未来課 母子児童担当

平

成23年4月施行の「国民年金法等の一部を改正する法律」により、障害年金の加算の範囲が拡大されました。

平成23年4月以降は、届け出により、これまで加算がなかった「障害年金を受ける権利が発生した後に、生計を維持することになった子がいる場合」にも加算を行うことができるようになりました。

改正前(平成23年3月まで) 受給権発生時に生計を維持していた子(胎児を含む)がいた場合に加算の対象となり、受給権発生後に生計を維持することとなった子(受給権発生時に胎児であつた子を除く)については加算の対象外

改正後(平成23年4月から)
▽平成23年4月1日前において、受給権発生後に生計を維持する子を有している場合

法施行時から加算の対象
▽平成23年4月1日以降において、受給権発生後に生計を維持する子を有することとなった場合

その事実が発生した時点から加算の対象
※1 平成23年3月31日現在の生計維持関係を確認することとなります。

※2 障害厚生年金の1級または2級に該当する人については、配偶者についても加算が行われます。

○**障害年金と児童扶養手当の調整について**
父(母)障害による児童扶養手当は、これまで対象児童が障害基礎年金の子加算

の対象である場合は支給されませんでした。

法律の改正により、平成23年4月以降、障害基礎年金の子加算の対象となっている児童でも、児童扶養手当額が障害基礎年金の子加算額よりも多ければ、児童扶養手当を受給することが可能になりました。

ただし、1人の児童について、児童扶養手当と障害基礎年金の子加算の両方を受給することはできません。
▽受給変更ができる場合

両親の一方が児童扶養手当法施行令で定める障害(国民年金または厚生年金保険法1級相当)の状態にあることと障害年金の子加算で受給変更が可能になります。

※ 詳細は問い合わせてください。

▽障害年金について

国保年金課年金担当

☎(584)1111

FAX(584)1141

▽障害厚生年金について

南福岡年金事務所

☎(552)6128

FAX(541)7649

▽障害年金と児童扶養手当の調整について

こども未来課母子児童担当

☎(584)1111

FAX(541)1115

後期高齢者医療

平成23年度健康診査のお知らせ

後期高齢者医療広域連合は、被保険者を対象に生活習慣病の予防、早期発見・早期治療を目的として健康診査を実施します。

4月下旬に、被保険者全員に対して受診票とお知らせを送付します。

対象 後期高齢者医療被保険者

※ 健康診査の目的から、がん、脳血管疾患、心疾患、動脈硬化症、糖尿病、高血圧症、脂質異常症、心臓病などの治療を受けている人は対象となりません。

受診期間 4月下旬～平成24年3月31日

受診票の送付時期

▷4月末までに被保険者となる人……4月下旬

▷5月以後に被保険者となる人……被保険者となる月(75歳の誕生日など)の月上旬

受診時の自己負担金 1人500円

受診方法 受診票に同封した健康診査の実施医療機関で個別に予約し、受診票と保険証を持参の上、受診する

※ いきいきプラザでの集団健診を希望する人は、5月下旬に各世帯に郵送する「市民健診のご案内」を見てください。

問い合わせ先 同広域連合お問い合わせセンター

☎(651)3111 FAX(651)3901

ホームページ 同広域連合

🌐<http://www.fukuoka-kouki.jp/>

ヒブワクチン・小児用 肺炎球菌ワクチン 予防接種を再開

一時中止となっていたヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を、4月から再開しました。

接種を希望する人は、予防接種の有効性と副反応を正しく理解した上で、実施病医院へ事前に予約をして接種しましょう。

問い合わせ先 健康課健康増進担当

☎(501)1134

FAX(501)0051

14日以内に届け出を

国民健康保険の加入・喪失手続き

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 FAX(584)1141

退

職したり、社会保険の扶養から外れた人、国民健康保険(国保)の加入手続きが必要で、加入の手続きが遅れた場合でも、国保税は加入資格が発生した月までさかのぼって支払わなければなりません。

また、就職して職場の健康保険に加入したり、社会保険などの扶養に入った人は、国保の資格喪失手続きが必要です。もし、社会保険などの資格が発生した日以降に、国保保険証で受診した場合には、医療費を返還してもらおう場合があります。

どちらも14日以内に届け出をしてください。持ってくる物

▽国保加入

今まで加入していた健康保険の資格喪失証明書、印鑑、国保保険証(同じ世帯の中に春日市国保加入者がすでにいる場合)

▽国保喪失

国保保険証、新しく加入した健康保険証、印鑑

地区計画変更案の縦覧と意見書の提出ができます

上白水近隣商業地区地区計画(道路番号の変更)

都市計画課 計画担当 ☎(584)1111 FAX(584)1143

上

白水池の下水差点付近に指定しているこの地区計画は、近隣住民の生活に関連した商業・業務サービス施設の集積を図るとともに、その施設などの建築の規制や誘導を行い、周辺住宅地との調和に配慮した市街地の環境形成を狙いとしています。

今回、この地区計画の内容を定めた計画書において、都市計画道路番号を誤って表示していたため、正しい表示に改め、その変更案を縦覧します。また、意見書の提出も受け付けます。

都市計画の種類

福岡都市

計画上白水近隣商業

変更する土地の区域 上白

水3・4丁目、白水ヶ

丘4丁目

縦覧・意見書提出期間 4

月18日(月)～5月2日

(月)(平日のみ)

午前8時30分～午後

5時

縦覧・意見書提出先 都市

計画課計画担当(市

役所3階)

参加者を募集します

図書館利用者懇談会「図書館しゃべり場」

市民図書館 ☎(584)4646 FAX(584)3900

市

市民図書館では、全ての人が読書に親しむことができる「読書のまちづくり」を推進しています。

今年、秋、図書館を改装し、館内に市民活動スペースをつくりまします。この場所を拠点に新しい図書館づくりについて考える、図書館利用者懇談会「図書館しゃべり場」(全5回)に参加しませんか。図書館に関心のある人は、ぜひ応募してください。

対象 春日市民図書館が好きで、原則全回参加できる人

日時 4月27日(水)、5月18日(水)、6月15日(水)、7月20日(水)、8月17日(水)

午後6時～8時

※ 2回目以降の日程は変更となる場合があります。詳しくは市民図書館ホームページを見てください。

定員 15人

申込方法 4月22日(金)までに、電話か直接窓口で申し込む

場所・申込先 市民図書館(大谷6-1)

ホームページ

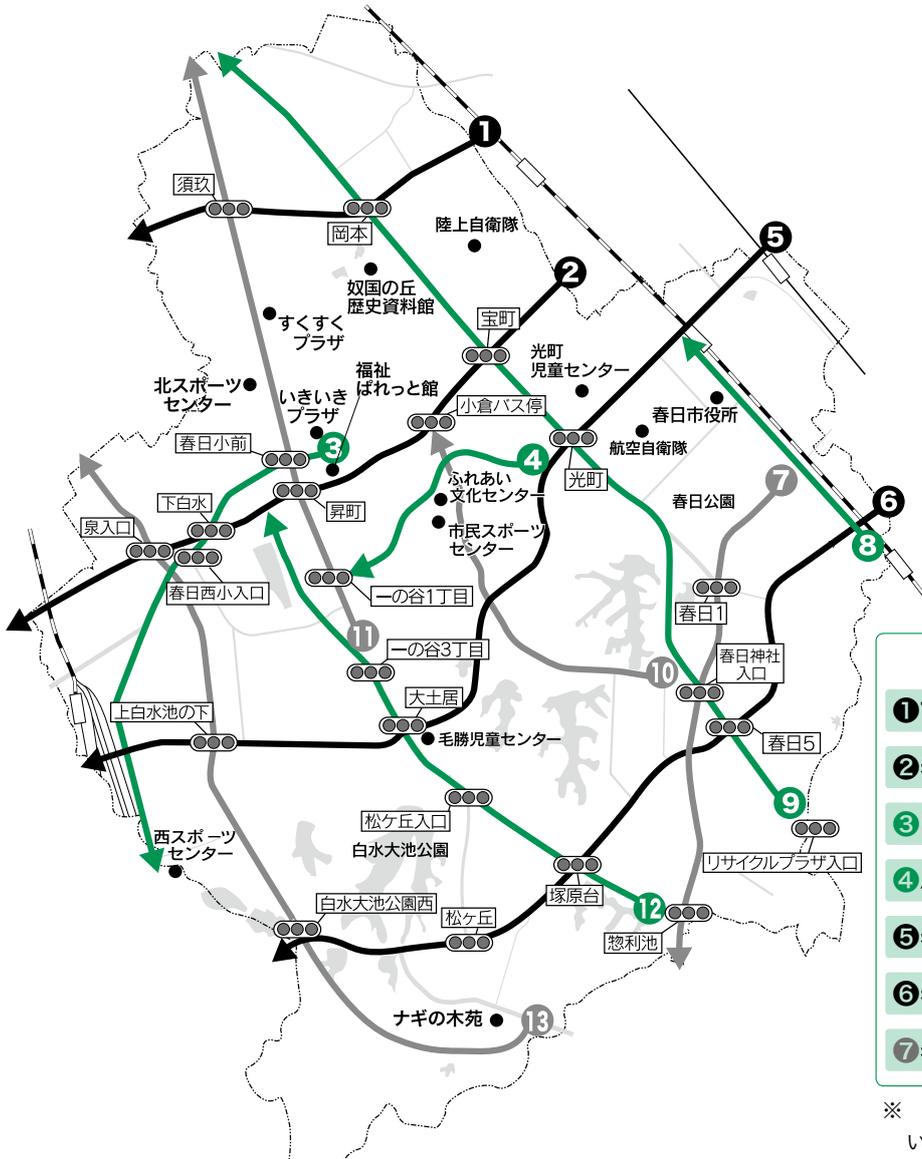
http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp/hp/



市内道路の愛称

道路防災課 道路管理担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

市 内の道路は、皆さんに愛される道路を目指して、一般公募により愛称が付けられています。
皆さんの家の近くにはどんな愛称の道路が通っているか知っていますか。ぜひ確認してみてください。



各道路の愛称

- | | |
|---------|-----------|
| ①すくすく通り | ⑧あんどん通り |
| ②春日横断通り | ⑨春日大通り |
| ③いきいき通り | ⑩すぼ一つ通り |
| ④ふれあい通り | ⑪なぎの木通り |
| ⑤春日中央通り | ⑫いけいけ通り |
| ⑥春日南通り | ⑬春日西通り(※) |
| ⑦春日の杜通り | |

※ 平成22年11月から、春日西通りが延長されています。

市民活動をしている皆さんへ

「ふれあい保険」が変わります

地域づくり課 地域づくり担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

市 は、市民の皆さんによる公益性のある市民活動中の万一の事故に備えて、一定の補償金(見舞金)を支払う市民活動災害補償制度「ふれあい保険」を運用しています。

今回、本来のこの保険制度の趣旨である「公益性のある市民活動をサポートする」という点から、保険の対象となる活動が次のとおり見直すことにしましたので、お知らせします。

制度改正日時 平成23年5月1日(日)午後4時

改正内容 保険の対象活動である「公益性のある市民活動」を社会教育活動、社会福祉活動、社会貢献活動、青少年育成活動、地域社会活動などの市民や社会に貢献する無償活動に限定し、自助的な活動や趣味を目的とした活動を対象とする

※ 自助的および趣味的な活動を主目的とした活動であっても、ボランティアで運営・指導に携わる人の支援・指導活動中の事故は、参加者とは異なる保険の対象となります。詳しくは問い合わせてください。

活動費用を補助します

春日市環境保全活動事業補助金制度

環境課 環境計画担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1147

自 主的な環境保全活動を支援するため、環境保全、啓発活動などを行う団体に対して、活動費用の補助を行います。

補助を希望する団体を募集しています。

対象 次の要件をすべて満たす団体

▽良好な環境の保全、創造のための自主的な活動を行うおうちとしている

▽活動が市内を中心に行われ、また市内に事務所を行う場所がある

▽規約などがあり、事業や経理を的確に行える

▽団体が5人以上で組織され、代表者がいる

▽政治活動や宗教活動、営利活動を目的としない対象となる活動 平成23年度中の活動で、次のいずれかに該当するもの

▽自然保護・保全活動、緑化活動、水辺環境の整備・活用、環境美化活動、ごみの減量活動、リサイクル活動など

▽環境保全、創造に関する啓発活動、講演会や観察会の開催または広報紙の発行など

※ 制度の詳しい内容は、環境課窓口または市ホームページで確認できます。

補助額 5万～30万円

申請方法 5月31日(火)までに、申請書を窓口へ提出する

※ 申請書は、環境課窓口にあります。また、市ホームページからも入手できます。

申請先 環境課環境計画担当(市役所3階)



△平成22年度は4団体を補助

愛されて200万人！ 「やよい」8周年

「やよい」に乗って
出掛けましょう



春日市コミュニティバス「やよい」が、3月2日で満8歳を迎えました。

おかげさまで、利用者の累計も200万人を突破しました。多くの皆さんにご利用いただき、ありがとうございます。

これからも、「やよい」が皆さんの足として、さらに利用しやすいバスになるよう努力していきますので、よろしくお願ひします。

白水大池公園

白水大池公園内の園路に点在しているツツジが、間もなく見頃を迎えます。水と緑に



囲まれた風景の中を、ゆっくり散策しませんか。

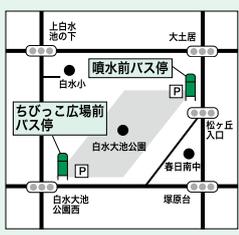
最寄りのバス停(上白水線)

▽正面入口側

白水大池公園噴水前バス停

▽ちびっこ広場側

白水大池公園ちびっこ広場前バス停



問い合わせ先 都市計画課
☎(584)1111
㊟(584)1143

奴国の丘歴史資料館

奴国の丘歴史資料館の通路に点在しているユリノキ(モクレン科ユリノキ属の落葉高木)が、



4月下旬から見頃を迎えます。

また、国指定史跡須玖岡本遺跡を含む奴国の丘歴史公園には、遺跡を覆う2つのドームがあり、発掘された当時のままの状態を一般公開しています。そんな遺跡を巡って、古代へのロマンに思いをはせてみませんか。

最寄りのバス停(桜ヶ丘線)

奴国の丘歴史資料館前バス停



問い合わせ先 文化財課
☎(501)1144
㊟(573)1077



コミュニティ・スクール 春日北小学校

体育館落成記念式典

3月8日、春日北小学校で新体育館の落成記念式典が行われました。市長や教育長をはじめ、保護者、地域の人たちも参加し、以前よりも広く真っ白できれいになった体育館の完成を喜びました。

式典では、工事に携わった人の話を聞いたり、学校の和太鼓クラブの演奏や日本文理大学チアリーディング部の演



技を鑑賞したりしました。初めて間近で見るチアリーディングには子どもたちも大興奮。大きな歓声を上げていました。

これから、この体育館にはたくさん子どもたちとの出会いが待っています。子どもたちの笑顔とともに時を刻んでいく、春日北小学校自慢の体育館になることでしょう。

(広報レポーター くらそのしょうこ 倉園尚子)

塩崎つぐみさん

青年海外協力隊としてドミニカ共和国へ

3月14日、国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊として、ドミニカ共和国に派遣される塩崎つぐみさん(須玖南)が、市役所を訪れました。

中学生の頃に青年海外協力隊の存在を知った塩崎さん。高校卒業後にカナダ留学をした際に、日本語を教えるという機会に出会ったことから、このボランティア活動への参加を決めたそうです。

塩崎さんは、3月24日から2年間、日本語教師として現地の大学で活動します。派遣に当たって、「日本語教育はもちろん、日本の文化や習慣なども伝えられたらと思っています」と意気込みを語ってくれました。



益金を寄付

陸上自衛隊福岡駐屯地「曹友会」

陸上自衛隊福岡駐屯地の「曹友会」が、3月15日、井上市長を通じて春日市社会福祉協議会に益金を寄付しました。

会員相互の親睦や地域社会へ積極的に寄与することなどを目的に、陸曹の隊員で構成する同会。毎年、市民の福祉のためにとチャリティー行事での益金の寄付を続け、今年で10回目を迎えます。

会長を務める中野貫哉准陸尉が、「寄付以外にも、地域の中で支援できることがあれば、力を尽くしたいと思っています」と話すと、木下明社会福祉協議会副会長は、「いつも大変助かっています。会員の皆さんの善意を福祉に役立てます」とお礼を述べました。

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584) 1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



ウエスタンリーグ春日大会 少年・少女野球教室

子どもと一緒に、プロ野球公式戦(2軍戦)を見に行きませんか。試合前には親子キャッチボールなどを行い、試合後には選手による野球教室など、たくさんの催しがあります。

期日 5月1日(日)(雨天中止)

※ 各イベントの受け付けは、午前8時40分から行います。

なお、試合開始は午後0時30分からです(開場:午前10時30分)。

場所 県営春日球場(原町3-1-4春日公園内)

試合 福岡ソフトバンクホークス 対阪神タイガース

※ 親子キャッチボールまたは野球教室に参加する人は、グローブを持参してください。

入場料

▽高校生以上

1200円(前売り:1000円)

▽中学生以下

600円(前売り:500円)

※ 保護者同伴の小学生以下(2人まで)は無料です。

前売りチケットは、市民スポーツセンター売店(大谷6-24)、春日市商工会(伯玄町2-24)、ローソンチケット、チケットぴあで販売しています。

問い合わせ先 春日市民スポーツバンクホークスを応援する会

☎(501)5154(☎兼用)

第3回こども囲碁天満宮大会 参加者募集

囲碁は日本の知的伝統文化であり、思考力や集中力、判断力を養うものです。子どもたちが集い、交流による相互理解と友好を深めるため、「こども囲碁天満宮大会」を行います。

参加は無料です。

対象 幼児〜中学生

日時 5月8日(日)

午前9時30分〜午後4時

場所 太宰府天満宮(余香殿(太宰府市宰府4-7-1))

定員 約150人



申込方法 4月28日(木)(必着)までに、郵便かファックスで郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、幼児・小・中学校名、学年、棋力(段または級)を書いて送る

申込先 同大会実行委員会事務局

(〒818-0104太宰府市通古賀6-9-17)

☎(922)2755

問い合わせ先 同事務局 藤吉

☎090(5280)5245



誰でもわかるスポーツ科学 参加者募集

子どもから大人までの運動・スポーツが体に及ぼす影響や、ケガ・故障の予防法を学べる教室です。

日時(3回で1コース)

▽5月コース

5月12日(木)・19日(木)・26日(木)

午後7時〜9時

▽6月コース

6月4日(土)・11日(土)・18日(土)

午後1時〜3時

場所 ふれあい文化センター新館

研修室1・2(大谷6-24)

講師 森山善彦さん(福岡県体育協会スポーツ医学委員)

受講料 各コース1500円

定員 50人(申込先着順)

申込方法 5月8日(日)までに、電話かファックスまたはEメールで住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 春日市体育協会

☎(574)9131

☎(574)9138

✉hauri@bbsf.ne.jp

レディースバドミントン 初心者教室生募集

対象 市内に居住している女性(学生を除く)

日時 5月11日(水)〜6月3日(金)の毎週水・金曜日(計8回)

午前10時〜正午

※ 運動しやすい服装で、上靴・ラケットを持参してください。

場所 市民スポーツセンター競技場(大谷6-28)

受講料 2000円

※ 別途、スポーツ傷害保険料600円が必要です。

定員 20人程度(申込先着順)

申込方法 4月28日(木)までに、電話かファックスで住所、氏名、年齢(生年月日)、電話番号、ラケットの有無を伝える

申込・問い合わせ先 春日市バドミントン協会 松添

☎(593)4557(☎兼用)

春日市温水プール 距離トライアル実施中

同プールでは、先月全線開通した九州新幹線(鹿児島ルート)の実際の距離を、水中歩行や水泳の目標にする距離トライアルを実施しています。

これから運動を始めた人にもお勧めです。プールに足を運んでみませんか。

実施期間 11月30日(水)まで

場所 同プール(大谷6-28)

参加費

▽一般 210円(エクセサイズカルテ作成料)

▽アクア・レッスン会員 無料

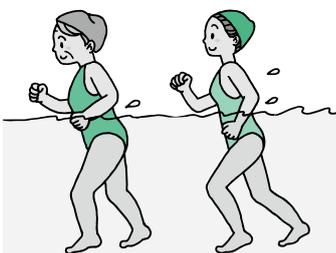
※ 別途、プール利用料が必要

です。 水着・プールキャップを着用して参加してください。

問い合わせ先 ザオバ九州(温水プール指定管理)

☎(915)3500

☎(915)1005





こころと体の健康 ストレスケアセミナー

ストレスとは何か正しく理解して、心身症やうつ病などの予防策を学びませんか。

日時

▽4月23日(土)

午後1時30分～3時

▽5月26日(木)

午前10時30分～正午

場所 クローバープラザ5階研修室(原町3-1-7)

参加費 300円

定員 20人(申込先着順)

申込方法 電話かEメールで住所氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 内閣府認証 NPO法人予防療法協会

ヒューマンヘルスサポート 春日

☎(586)3006(☎兼用)
✉kasuga@human-health-web.com



つくし中央ライオンズクラブ 献血にご協力を

日時 4月21日(木)

午前10時～午後4時

場所 西友ザ・モール春日正面玄関口(春日5-17)

※ 年間の献血回数および採血量には制限があります。

詳しくは問い合わせてください。

お問い合わせ先 福岡県赤十字血液センター

☎(921)1400

☎(921)0799

介護予防ボランティア 養成講座参加者募集

高齢者が、いつまでもいきいきと元気に過ごせることができるように、高齢者の介護予防への取り組みを支援してもらえる人を募集します。一緒にボランティアについて学んでみませんか。

参加は無料です。

対象 市内に居住している人で、介護予防やボランティア活動に関心がある人

日時 5月18日(水)・25日(水)・6月1日(水)(全3回)

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 介護予防、ボランティア活動、高齢者の身体の特徴と援助の方法、運動や認知症予防における支援方法、体操、レクリエーションなど

申込方法 5月13日(金)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課介護予防担当

☎(501)1134

☎(501)0051



気軽に相談してください 子育て女性の就業相談

これから働き始めようと考えている子育て中の女性に対して、就業に関する相談や仕事あつせん、の登録申し込みを受け付けています。

相談、登録は無料(要予約)で、秘密は厳守します。

相談日時 毎月第4水曜日(11月は第5水曜日)

午前10時～正午

申込方法 相談日の前々日(土日曜日、祝日除く)までに、電話で予約する

申込・問い合わせ先 福岡県男女共同参画センターあすば

☎(584)1010
☎(584)7739
✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

「かすがですくすく」 参加者募集

子育て情報の紹介や座談会の後、親子遊びを行います。

転入者やパパママ1年生など、子育ての情報が知りたい人や保護者同士の仲間づくりがしたい人は、ぜひ参加してください。

参加は無料で、託児(3カ月以上・無料・先着15人)もあります。

対象 妊婦、0歳～就学前の子どもを持つ保護者

日時 5月11日(水)

午前10時30分～正午

場所 すくすくプラザ(須玖南2-1-20)

申込方法 4月15日(金)～25日(月)に、電話かファックスまたはEメールで住所氏名、電話番号、子どもの名前・年齢、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援センター



☎(584)1010
☎(584)7739
✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

離乳食教室 参加者募集

赤ちゃんの食事の量や内容で悩んでいる人のための、離乳食の作り方や進め方の教室(離乳食中期以降の話が中心)です。

託児(1人300円)もあります。

対象 6～8カ月の子どもを持つ保護者

日時 5月19日(木)

午後1時30分～3時30分(受付:午後1時～)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくる物 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、託児に必要な道具(記名済みのもの)

申込方法 4月18日(月)～5月6日(金)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子どもの生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134
☎(501)0051

パパママ教室
参加者募集

夫婦でこれからの出産や育児について考えてみませんか。
対象 妊娠経過が順調で、出産予定日が7月・8月の妊婦とその夫

日時 5月21日(土)
午後1時30分～4時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 助産師による話「お産の仕組みとリラクゼーション」
▽育児実技(もく浴実習など)
参加費 1組400円

定員 20組(申込多数の場合抽選) 持ってくる物 母子健康手帳
申込方法 5月6日(金)(必着)までに、往復ハガキに住所、氏名(夫婦とも)、年齢、電話番号、出産予定日を書いて送る

※ 返信用ハガキには住所、氏名を書き、裏面は白紙で送ってください。

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当「パパママ教室申込受付」係(〒816-0085 1816-0085 1)



昇町1-120いきいきプラザ内)

TEL (501) 1134
FAX (501) 0051

ファミサポがすが

「まかせて・どっちも会員」講習会

子育ての手伝いをしたい人が子育ての手助けをしてほしい人を支援するファミリリー・サポート・センターがすがでは、「まかせて・どっちも会員」になるための講習会を行います。

受講は無料で、託児(2歳以上・無料・先着10人)もあります。

期日 5月16日(月)・17日(火)・19日(木)・23日(月)・25日(水)(計5日間)

時間 午前10時～正午
※ 23日(月)のみ、午前9時30分から行います。

場所 すくすくプラザわんぱくルーム(須玖南2-120)

申込方法 5月6日(金)までに、電話かファックスまたはEメールで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

※ 詳しくは、市役所ロビー、ふれあい文化センター(大谷6-24)、いきいきプラザ(昇町1-120)、すくすくプラザに置いているチラシを見てください。

申込・問い合わせ先 同センター事務局(すくすくプラザ内)

TEL (584) 7700

FAX (584) 7739
famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp

子育て地域推進事業
「社協春っ子ひろば」

春日市社会福祉協議会では、「抱っこ法」の講座を開催します。参加は無料です。

対象 子育て中の子どもとの同伴はできません。

期日 ①5月27日(金)、②6月29日(水)

時間 午前10時～正午
※ 動きやすい服装で参加してください。

場所 ふれあい文化センター旧館学習室3(大谷6-24)

内容 「抱っこ法」で子育てをより楽しく!

講師 宮崎由紀子さん(日本抱っこ法協会)

定員 各20人(申込多数の場合抽選)

託児 各20人(5カ月～未就学児、申込先着順)

申込期限 ①5月16日(月)、②6月17日(金)

申込方法 4月18日(月)以降、申込期限までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

問い合わせ先 同協議会地域福祉課

TEL (581) 7225

FAX (581) 7258



身近な自然に触れてみませんか
自然観察会

市内で見たり触れたりできる昆虫などの観察を通して、自然を体感する自然観察会を行います。参加は無料です。

対象 小学生以下の子どもは、保護者同伴で参加してください。

期日・場所
▽5月14日(土) 春日公園(原町3-1-4)
▽5月21日(土) 白水大池公園(大字下白水209)

▽5月28日(土) 奴国の丘歴史公園(岡本6-12)

時間 午前10時～正午

定員 各20人程度(申込先着順)

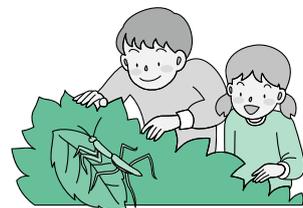
申込方法 4月28日(木)までに、電話かファックスまたはEメールで住所、氏名、電話番号を伝える

※ 過去の受講者を対象に、相談会(予約不要)も行います。現在生成中のたい肥(一握り程度)を、ビニール袋に入れて持ってきてください。

申込・問い合わせ先 環境課

TEL (584) 1111

FAX (584) 1147



メールで住所、希望者全員の氏名、年齢(学年)、性別、電話番号を伝える

※ 申し込みをした人には、後日詳しい内容をお知らせします。

申込・問い合わせ先 環境課

TEL (584) 1111
FAX (584) 1147
kankyo@city.kasuga.fukuoka.jp

ダンボールコンポスト講習会・相談会

ダンボールコンポストで、生ごみを簡単にたい肥にしてみませんか。受講者には、コンポストのセット(1世帯1個)を差し上げます。受講は無料です。

日時 5月12日(木)、6月9日(木)
午前10時～11時30分

場所 市役所6階602会議室

定員 各20人(申込多数の場合抽選)

申込方法 各開催日の15日前までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

※ 過去の受講者を対象に、相談会(予約不要)も行います。現在生成中のたい肥(一握り程度)を、ビニール袋に入れて持ってきてください。

申込・問い合わせ先 環境課

TEL (584) 1111

FAX (584) 1147

TEL (584) 1147

森セラピー体験inうきは市 参加者募集

福岡都市圏広域行政事業組合では、福岡都市圏共通の水源地域であるうきは市を知ってもらい、自然を守って育む大切さを考えてもらうとともに、うきは市民との交流を図る「森セラピー体験inうきは市」に参加する人を募集します。

対象 福岡都市圏に居住している人

※ 小学生以下の子どもは、保護者同伴で参加してください。

日時 5月28日(土)

午前8時～午後5時30分

集合・解散場所 福岡市役所福岡中央区天神1-8-1(中央区天神1-8-1)

内容

▽地元の「癒しの旅先案内人」同行によるセラピーロード散策

▽「アロマスプレーづくり」体験

▽地元女性たちの手作り「森林セラピー弁当」(昼食)

▽合所ダム見学

参加費 1000円(昼食代、傷害保険料など)



定員 60人(申込多数の場合抽選)

申込方法 5月10日(火)(必着)までに、ハガキかファックスまたはEメールに「森林セラピー参加希望」、申込者全員の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号(緊急連絡先)を書いて申し込み

申込問い合わせ先 同組合事務局

〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1 福岡

市役所内)

☎(733)5004

☎(733)5005

✉fvg9840@mb.infoweb.ne.jp



筑紫女学園大学 公開講演会

○イヌと幸せに暮らす方法入門

対象 イヌを飼い始めた人、またはこれから飼おうと思っている人で、2回とも参加できる人

日時 5月14日(土)・28日(土)(全2回)

午前9時30分～午後0時30分

内容 イヌに人間との付き合い方を教える方法、健康管理の方法、基本的なマナーなど

管理の方法、基本的なマナーなど



定員 30人(申込先着順)

○「維新起原太宰府記念編」の和歌9

日時 5月14日(土)

午後2時～5時

内容 江島茂逸「維新起原太宰府記念編」第17章「五脚排悶の詩歌のうち、東久世通禧の作品を読む

定員 20人(申込先着順)

場所 同大学

受講料 いずれも無料

申込方法 ハガキかファックスまたはEメールで受講希望講

座名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話・ファックス番号を書いて送る

※ 同大学のホームページから申し込みすることもできます。

申込問い合わせ先 同大学生

涯学習センター(〒818-0192 太宰府市石坂2-11-1)

☎(925)9685

☎(925)3573

✉gakushu@chikushi-u.ac.jp

☎http://www.chikushi-u.ac.jp/

JAF参加体験型 安全運転講習会開催

(社)日本自動車連盟(JAF)のセンスアップ講習会(エコ運転術コース)です。

地球と財布にやさしく、安全運転にもつながる技術を身に付けませんか。

対象 自動車運転免許取得後1年を経過した人

※ 練習に必要な自家用車は、任意保険(対人、対物保険)に加入している車両とします。

日時 5月14日(土)

午後1時～4時30分

場所 筑後自動車運転免許試験場(筑後市大字久富1-135-12)

内容

燃費計測、エコ運転の基礎知識と技術の講義、エコ走行の練習など

※ 燃費計測用車両はJAFで用意しますが、エコ走行の練習は自家用車を利用して行います。

参加費(傷害保険料含む) 1000円

▽春日市在住の人、JAF会員

▽その他 2000円

定員 12人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 5月2日(月)までに、電話、ファックス、Eメール、

ハガキのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

※ 当選者には5月7日(土)までに連絡します。

申込問い合わせ先 JAF福岡支部事業課(〒814-8505 福岡市早良区室見5-12-17)

☎(841)7000(平日午前9時～午後5時30分)

☎(841)7815

✉fukuka@jaf.or.jp

☎(513)5583

☎(513)5598

☎(513)5598



筑紫地域在宅医療支援センター 相談窓口を開設しています

同センターでは、がんや難病などで緩和ケアを受けながら在宅療養を希望する患者や家族、支援する関係機関からの相談に応じています。

まずは気軽に相談してください。

日時 月～金曜日(祝日、祭日を除く)

午前9時～午後4時

場所 同センター(大野城市白木原3-15-25 筑紫保健福祉環境事務所内)

内容 患者や家族への相談支援や連絡調整、緩和ケアに関する情報提供

問い合わせ先 同センター

☎(513)5583

☎(513)5598



**厚生労働省慰霊巡拝
参加者募集**

先の大戦における、次の戦域での戦没者の遺族などを対象に、慰霊巡拝の参加者を募集します。

対象 次のいずれかに該当し、実施時期において原則80歳以下の人

▽慰霊巡拝を行う戦域における戦没者の遺族

配偶者(再婚した人を除く)、父母、子、兄弟姉妹

▽弾力的運用の人

戦没者の孫、参加する遺族(子・兄弟姉妹)の配偶者

※ 子・兄弟姉妹の配偶者については、夫婦での参加の場合に限りです。

○グルジア・ウクライナ

期間 8月29日(月)～9月7日(水) (10日間)

定員 15人(申込多数の場合選考)

○モンゴル

期間 8月31日(水)～9月7日(水) (8日間)

定員 15人(申込多数の場合選考)

申込期限 4月28日(木)

※ 予定時期・期間、定員については、今後変更することがあります。詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 市福祉計画課 課地域福祉担当

☎(584)1111

☎(584)3090

**茶道教室無料体験
参加者募集**

茶道教室の無料体験を行います。正座の苦手な人や、足の調子が良くない人には、椅子を準備します。子どもの同伴もできます。

日時 毎月第1・第2・第3木曜日 (祝日を除く)

午後1時30分～4時

場所 ふれあい文化センター旧館 集会室B(大谷6-24)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 春日市茶道協会

**春日まちづくり支援センター
「ぶどうの庭」からのお知らせ**

アロマで紫外線対策をしませんか。

日時 5月17日(火) 午前10時30分～午後0時30分

内容 みやびのアロマ講座
▽日焼け止めクリーム作り
▽ティータイム

参加費 1800円

定員 20人(申込先着順)

持ってくる物 筆記用具、スリッパ

申込期限 5月13日(金)

場所・申込・問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」(須玖北5-1155)

**第30回春日市少年の船
団員募集**

春日市少年の船実行委員会では、今年30回目を迎える同団員を募集します。

3泊4日の沖縄研修を通して、平和学習や団体生活を楽しく学びませんか。

対象 小学4年生～中学3年生

期間 8月18日(木)～21日(日)(3泊4日)

※ 事前に2回、事後に1回の研修があります。

内容 海洋研修、平和学習、文化体験

参加費 4万8000円

▽小学生 5万円

▽中学生 5万円

※ 別途、団服・団帽・報告書費用(5000円)が必要です。

なお、ひとり親家庭、心身障がい児、生活保護世帯などには、参加費の一部を助成する市の制度があります(所得制限あり)。詳しくは問い合わせてください。

**福岡県緑化センターからの
お知らせ**

○ハンギングバスケットコンテスト

搬入・申込日時 5月6日(金) 午前8時30分～10時

展示期間 5月8日(日)～11日(水)

搬入・展示場所 グリーンフェスティバル会場(久留米市田主丸町益生田)

1125同センター内)

出店基準 高さ80cm、幅60cm以内の壁掛けタイプで、植物の種類や数は自由

出店数 1人2作品以内

○パスハイク

日時 5月8日(日) 午前11時～午後2時

※ グリーンフェスティバル会場内受付に、午前10時30分までに集合してください。

内容 林業の作業現場や「耳納杉」の建造物を見学、森林セラピーなど

定員 50人(申込先着順)

持ってくる物 昼食、水筒

申込方法 事前に電話で申し込む

※ 定員を満たしていない場合は、当日午前10時30分まで、会場でも受け付けます。

申込・問い合わせ先 同センター 管理事務所

☎0943(72)1193

☎0943(72)1558

お詫びと訂正

市報3月15日号に折り込んで配布した「平成23年度春日市民健康カレンダー」(表裏)に誤りがありました。お詫びして訂正します。

訂正箇所 予防接種実施病医院の表裏中の「ひろ内科」の任意予防接種

誤 ヒブ「X」、肺炎「X」

正 ヒブ「O」、肺炎「O」

問い合わせ先 健康課健康増進担当

☎(501)1134

☎(501)0051





紫外線対策を始めましょう

日焼けをすると皮膚が赤くなったり黒くなったりするだけでなく、紫外線を多量に浴びることによって体に悪影響を及ぼすことがあります。

長時間、紫外線を浴びることは避けましょう。

壊されていない限り、地表には届いていません。

紫外線が多い時期

紫外線は、春先の3月・4月ごろからだんだん強くなり、5月から8月にかけて最も強くなります。

1日のうちでは、午前10時から午後2時までの間が最も強くなります。

紫外線の影響

紫外線の影響として代表的なものにシミ、シワ、皮膚がん、白内障などが挙げられます。

最も懸念されているのは皮膚がんで、若いうちに紫外線を浴びるほど発症率が高くなるだけでなく、発症年齢も高くなることとが分かっています。

紫外線対策

紫外線を避けるためには、紫外線を直下に浴びないことが一番です。まず、帽子、サングラス、肌をあまり出さない服を着用し

ましょう。帽子は直射日光を避けることができるため、顔の皮膚を守るだけでなく、白内障や熱射病の予防にもつながります。また、サングラスを着用することによって、目が保護されます。

日焼け止めを使うことも有効です。日焼け止めを選ぶ基準は、日焼け止めに表示してある「SPF」と「PA」という値です。

SPFは、UVBを防御するレベルを表す指標です。例えば、日焼け止めに「SPF20」とあれば、塗らなかつた部分より日焼けするまでに20倍の時間がかかるということになります。

PAはUVAを防御するレベルを表す指標です。日焼け止めは一度にたくさん塗るより、こまめに塗り直す方が効果的です。

特に、小さな子どもを外で遊ばせる際には、日焼け対策をしつかりし、長時間紫外線を浴びることを避けましょう。

紫外線の種類

紫外線とは、太陽光に含まれる光成分で、目に見えないものです。

紫外線は、次の3つに分けられます。

▽長波長(UVA)

太陽紫外線のうち、約9割を占めます。日焼けは、UVAを浴びた直後はそれほど赤くならず、しばらく経って黒っぽい色素沈着が生じます。また、シミやシワの原因を作ります。

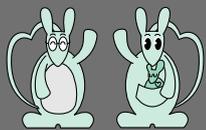
▽中波長(UVB)

UVA線量の10分の1程度を占めます。UVBは浴びた直後から赤くなり、皮がむけたり水泡ができたりします。また、皮膚がんの原因にもなります。

▽短波長(UVC)

現時点では、オゾン層が破

カンガルー通信



春日市子育て支援センター

(須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584)1010 ☎(584)7739

🌐http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate

たんぽぽメール

○遊びに来ませんか?

気持ちのよい季節ですね。すくすくプラザのたんぽぽルームに出掛けてみませんか。

たんぽぽルームは、就学前の子どもとその保護者のための部屋で、小さな子どもがゆっくりと遊べる場所になっています。絵本のコーナー、ままごとのコーナー、赤ちゃんのお部屋、授乳室などがあり、他の親子と自然と一緒に遊べる雰囲気をつくっています。

また、親子で参加できる催し物も行っています。日程などについては、たんぽぽルームだより(市ホームページにも掲載)

や総合情報メールでお知らせしています。

一度、遊びに来てみませんか。

○心配事はありませんか?

たんぽぽルームのスタッフには、子育てアドバイザーの保育士や保健師、家庭児童相談員がいます。子どもや家庭のことなど心配事はありませんか。気軽に声を掛けてください。

子育ては楽しいこともあれば大変なこともあります。一人で抱え込もうとせず、いろいろな人からアドバイスをもらって楽しみながら子育てをしていきましょう。

相談は、電話やEメールでも受け付けています。

相談専用電話

☎(584)1015

相談専用メール

✉ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp



△たんぽぽルーム

かすが コミュニティ スクール



春日東小学校

所在地 若葉台東1-51
☎(501)0211 ㊟(501)1794

本校では、子どもたちにコミュニケーション力を身に付けさせるため、学校、家庭、地域で4つの重点活動「読書」「食育」「安心安全」「絆」に取り組んでいます。中でも「食育」の活動は、生活科、総合的な学習の時間を中心に児童会でも取り組んでおり、本校の体験活動の核となっています。3年生から6年生まで調理実習をする機会も多く、家庭科室の稼働率は高い学校です。

本年度、1・2年生では生活科で収穫した野菜を家へ持



▲島原修学旅行でのジャガイモ収穫体験



▲6年生がまとめた卒業論文

ち帰り、家の人と一緒に調理する体験を、3年生は和菓子、4年生はだしや乾物について専門家に学び作る体験をしています。5年生はバスに乗って田んぼに出掛け、米作りをしたり、自然教室で地引き網体験をしたりしています。6年生は、2年前から修学旅行に雲仙でのジャガイモ収穫や「おやき」作り体験を取り入れました。

これら「食」の体験を通して子どもたちは、毎日食事を作る家の人、栄養教諭、和菓子職人、研究者、企業の人、農業・漁業に携わる人など「食」に関わる人と出会い、新しい発見をして感動を味わっています。学校では、この体験をカリキュラムの中で言語活動と関連させ、人と関わったり、表現したり、意味づけたりする活動を仕組み、卒業論文としてまとめることによって、コミュニケーション力の伸長を図っています。そして、身に付けたコミュニケーション力を使ってさらに「食」以外でも体験を深め、自己を見つめ、生活を作り変えながら自己の生き方を探り、夢に向かってチャレンジしていく子どもを目指しています。

本校では、今後も「食」の体験を通し、学校・家庭・地域の連携を深めていきたいと考えています。

市の人口

3/15現在

◎総人口 109,639人

女 56,277人

男 53,362人

◎世帯数 44,455世帯

春日市総合情報メール

防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

下のメールアドレスへ空メールを送信し、返信メール記載のURLをクリックして表示される画面で登録してください。また、下の携帯用バーコードから、空メールを送信することもできます。

登録は無料ですが、メール受信のために所要の通信費がかかります。

✉ ksg-c@ansin-anzen.jp



問い合わせ先

地域づくり課

☎(584)1111

㊟(584)1153

6月生まれの 赤ちゃん募集

※3歳まで

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。5月2日(月)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。
送り先 春日市役所「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)
※写真は返却できません。



のぐち そうた
野口 颯太ちゃん(一の谷)
平成22年4月22日生



もりした りく
森下 稜功ちゃん(須玖北)
平成22年4月15日生



はやし みき
林 実希ちゃん(小倉東)
平成22年4月27日生



しげまつ としき
重松 寿希ちゃん(桜ヶ丘)
平成21年4月25日生



4月後期



わきやま えいしゅん
脇山 瑛旬ちゃん(上白水)
平成20年4月23日生



現在、年度末。当然、人の移り変わりも多く、市役所の窓口には転入・転出などで多くの方が来られています。

新しい環境は、不安もある反面、期待感も大きいもの。この度、私も5年間に在籍したこの職場を離れることになりました。

思えば5年前の春、市役所に入庁し、初めて配属されたこの職場。県外出身者の私にとって、市の情報を発信するという内容の仕事に大きな不安を感じていたものです。しかし、市内のさまざまな場所や人を訪れ、このまちの魅力にふれることができ、今では最初の配属がこの職場でよかったと感じています。新しい職場でも、必ず、そこで仕事することの喜びを実感できると信じています。

さて、「さんぽみち」の執筆もこれで最後。前号で執筆したにもかかわらず、順番を崩してまで事務引継ぎに追われる私にパスしてくれた同僚の気遣いに感謝です。 ㊦

奴国写真館

弥生時代最大規模の青銅器工房

須玖岡本遺跡坂本地区(岡本6丁目)では、6次にわたる発掘調査が行われ、弥生時代における全国最大規模の青銅器生産遺跡が確認されました。

春日市教育委員会では、一昨年度発行した「須玖坂本遺跡坂本地区1・2次調査報告書」に続き、今年度3・4次調査について報告しました。

写真に示す4次調査区からは、隅丸方^{すみまるほう}形状^{けいじょう}に巡る溝が検出されました。溝の内側からは多数の青銅器生産関連遺物が出土しており、青銅器工房跡の存在が伺えます。

※ 報告書は奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)と春日市民図書館(大谷6-24)で閲覧できます。

(奴国の丘歴史資料館)

